

技術の名称

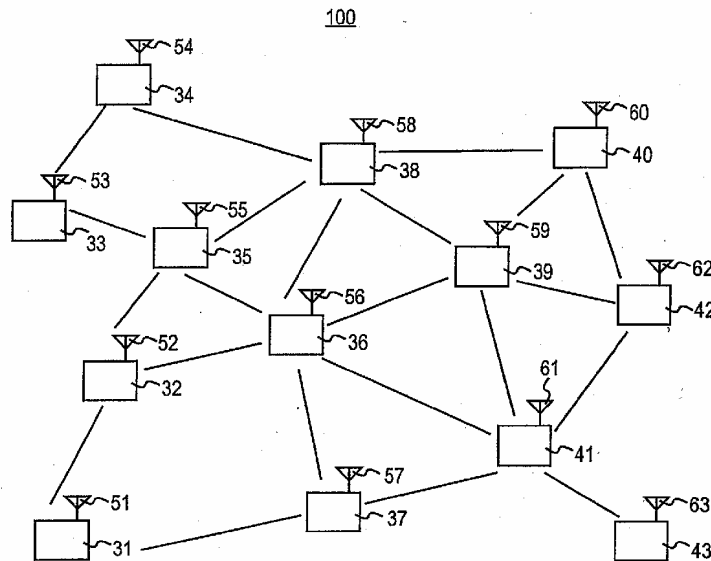
無線装置

適用分野

無線ネットワークシステム、アドホックネットワークシステム

- 目的 中継器として機能する無線装置における遅延時間とパケットエラー率の増加を抑制する。
- 効果 本発明によれば、中継器として機能する無線装置における通信負荷がしきい値以上に達するとデータ送信負荷と一度に送信するデータ長が制御されるので、その無線装置の遅延時間とパケットエラー率の増加を抑制することができる。
- 技術概要 中継器として機能する無線装置には、検出手段と制御手段とを備えており、検出手段は、その無線装置における遅延時間とパケットエラー率が増加しない最大限の単位時間当たりの通信負荷を超えたことを検出し、制御手段は、検出手段が無線装置の通信負荷を超えたことを検出するとデータ通信間隔と、一度に送信するデータ長とを抑制するように機能する。

■ 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線装置およびそれを用いた無線ネットワークシステム
登録番号 :
出願番号 : 特願2006-058159 出願日 : 平成18年3月3日
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp